

第11回京都府中学校スケート競技会（佐々木杯） 実施時の感染防止の基本行動

京都府中学校体育連盟スケート専門部

★リンクへの入場について

□会場に入場できるのは、選手1名につき、監督・コーチ・保護者それぞれ1名までとします。一般の観覧は、これを認めません。

□選手・監督・コーチ・保護者・役員は、**12月26日(土)**から「JSFヘルスチェックアプリ」を使って健康調査を実施してください。アプリが使用できない場合は、「健康調査票」を作成の上、大会当日受付に提出してください。

□以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください（事前にご連絡ください）

□体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

□同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

□過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

□選手・監督・コーチ・保護者・役員は、当日朝に37.5℃以上の発熱があれば、会場に来場せず自宅待機してください。

□出入口は、救護室横のリンク通用口（駐車場から直接リンクサイドに入れるところ）のみを使用し、一般客用のゲートやゲート横の出入口は使用しないでください。

□受付時に体温を測定し（非接触体温計）、37.5℃以上の熱があれば出場を認めません。

□大会当日受付に、保護者にご記入いただいた「参加承諾書」を提出してください。

▽受付時に選手が提出するものは、

- ①参加申込書（校長印と担当の先生の印のあるもの）※学校で1枚
- ②参加承諾書（保護者印のあるもの）
- ③健康調査票（JSFヘルスチェックアプリで健康調査ができなかった選手のみ）
- ④音源CD

★リンクでの行動について

□会場では、選手・監督・コーチ・保護者・役員全員がマスクを着用してください。ただし、選手のアップ中や氷上ではこの限りではありません。

□各自の飲料水やタオルを持参するとともに、コップやボトルの共用がないようにしてください。

□鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、適切に処理してください。

□ゴミや飲み残しの飲料は各自でお持ち帰りください。リンクのごみ箱は使用できません。

□こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください（活動前後、活動場所を離れた際等）。受付・リンクサイド・更衣室等に、消毒液を設置します（「京都府中体連スケート専門部」と書いてあるボトルをご使用ください）。

□できる限り他の選手や関係者と2m以上の間隔をとってください。

□お手洗いは、リンク通用口横のお手洗いのみを使用し、更衣室内のお手洗いは使用しないでください。

□陸上トレーニング（ウォーミングアップ）は、屋外やエントランス等の施設内で行わず、3階観客席バック通路を利用してください。

□終日、サブリンクでの練習はしないでください。

□自動販売機ルームは、一般客専用としますので、利用しないでください。

□開会式は、選手は集合せず、放送でのアナウンスとします。

□競技結果は、当日はアナウンスでの発表のみとし、貼り出しは行いません。JSFリザルトサイトに掲載します。

□閉会式・表彰式は実施しません。賞状・メダルは後日所属中学校に郵送します。

★更衣室について

□更衣室は、リンク南側（ジャッジ席と反対側）に大会関係者専用の更衣室を用意します。一般の更衣室は利用しないでください。

□更衣室の利用は、事務局であらかじめグループ分けと時間指定をし、入れ替え制といたします。前のグループが退室後、室内の除菌が終わり次第、次のグループに入室いただけます。随時、アナウンス及び更衣室前の掲示でお知らせします。

□参加者1名につき、付き添い（監督、コーチもしくは保護者）1名のみ入室できます。

□着替え・ヘアメイクのみの利用とし、水分補給以外の飲食はしないでください。

□競技中や練習中であっても、荷物を更衣室に置いておくことはできません。受付横に荷物スペースを設定します。